

就労継続支援 B 型の支給決定に係る就労アセスメントの運用変更について

* 本取り扱い、横須賀市が支給決定する利用者における制度取り扱いに関するものです。
他市町村が支給決定を行う利用者については、当該市町村の取り扱いをご確認ください。

1 横須賀市の就労アセスメントの現状と変更点

(1) 現状(令和 2 年度まで)の就労アセスメント

次のアの基本対象者に該当しない方で、就労継続支援 B 型のサービス利用を希望する場合、就労移行支援事業所での就労アセスメントを受ける必要があります。

また、特別支援学校等の在校生については、学校が就労移行支援事業所で実施する実習を就労アセスメントとしてみなすこととしており、認められています。

ア 就労継続支援 B 型の基本対象者(直接、就労継続支援 B 型の利用可)

(ア) 就労経験がある方で、年齢や体力の面で一般就労することが困難となった方

(イ) 50 歳に達している方

(ウ) 障害基礎年金 1 級を受給している方

(2) 現状の課題

障害特性などの諸事情により、就労移行支援事業所での就労アセスメントを実施することが、必ずしも適切でない場合があります。

(3) 令和 3 年度からの変更点

原則の運用に加え、例外的な就労アセスメントの運用を開始します。本人への過度な負担を防止し、より円滑に次のステップへ進むことで、安定した社会生活を始める手段を確保することが目的です。

ア 令和 3 年度からの就労アセスメント((イ)を追加)

(ア) 原則

就労移行支援事業所での就労アセスメント

(イ) 例外

よこすか障害者就業・生活支援センターでのセンター独自様式(面談等)による就労アセスメント

(ウ) 特別支援学校等の在校生のみ

学校の教育課程の実習において、就労移行支援事業所によるアセスメントを実施したものを就労アセスメントとみなす

2 例外的な就労アセスメントのための具体的な実施要件

(1) 一般(在校生以外)

- ア ひきこもり(半年以上)からの社会復帰
- イ 生活介護や地域活動支援センター・障害者地域作業所からの移行(1年以上通所していた場合に限る)
- ウ 新たな環境に慣れるまでに著しく時間がかかる障害特性を有する(大声、こだわり、自傷行為などの行動障害、不調や不安が出る)
- エ 単独での通所ができるようになるまで1か月以上の時間を要する

(2) 特別支援学校等在校生(学校での実習による就労アセスメントを受けることができない方)

- ア 不登校(30日以上)
- イ 新たな環境に慣れるまでに著しく時間がかかる障害特性を有する(大声、こだわり、自傷行為などの行動障害、不調や不安が出る)
- ウ 単独での通所ができるようになるまで1か月以上の時間を要する

3 例外的な就労アセスメント実施に必要な書類手続きについて

(1) 一般(特別支援学校等在校生以外)

- ア 就労アセスメントの実施に関する確認書(資料2)
- イ 就労アセスメント実施申込書(資料4)

障害福祉課のケースワーカーとの面談により、実施要件の該当有無を確認し、例外的な就労アセスメントが必要であると判断された場合は、ケースワーカーが、ア「就労アセスメントの実施に関する確認書」(資料2)を作成します。本人は、イ「就労アセスメント実施申込書」(資料4)を記入の上、障害福祉課へ提出します。

(2) 特別支援学校等在校生(学校での実習による就労アセスメントを受けることができない方)

- ア 就労アセスメントの実施に関する意見書(資料3)
- イ 就労アセスメント実施申込書(資料4)

在校生の場合は、本人が在籍し、長期間の状況把握をしている学校が、例外的な就労アセスメントの必要性を判断し、学校が作成した「就労アセスメントの実施に関する意見書」(資料3)と在校生本人が記入した「就労アセスメント実施申込書」(資料4)を、事前に障害福祉課のケースワーカーに連絡を入れた上で、障害福祉課へ提出します。

4 必要書類提出後の流れについて

(1) 書類審査から実施決定まで

各必要書類が横須賀市へ提出された後、書類を審査し、特に問題がなければ例外的な就労アセスメントの実施が決定します。

実施の決定後、横須賀市からよこすか障害者就業・生活支援センターへ「就労アセスメント実施申込書」(資料4)とともに、一般の方は、「就労アセスメントの実施に関する確認書」(資料2)、在校生の場合は、「就労アセスメントの実施に関する意見書」(資料3)を提出します。

(2) よこすか障害者就業・生活支援センターと本人の実施日程調整

よこすか障害者就業・生活支援センターは、必要書類を受理後、担当者から「就労アセスメント実施申込書」(資料4)に記載のある連絡先に電話をして、就労アセスメントの実施日程の調整を行います。

(3) 例外的な就労アセスメントの実施

よこすか障害者就業・生活支援センターによる独自様式の就労アセスメントを実施します。アセスメントは、面談を主とする内容となっており、1日で完了します。

(4) 就労アセスメントの結果について

本人やその家族に面談等により伝えるとともに、結果票が横須賀市に提出され、就労アセスメントは完了します。

5 例外的な就労アセスメント実施の全体の流れ

別添図参照(資料5)

以上